

IX. 研究活動と学会発表・出版物・論文等

Research Activities and Published Papers

1. 研究開発業務の概要

Outline of Research and Development Activities

<p>① 全血由来血小板製剤の調製に係る検討 (血液事業研究 製剤-131: 2年目/2年計画)</p>	<p>血小板通過型白血球除去フィルターによる白 除全血から調製した血小板濃厚液を原料とし た platelet lysate の性状評価</p>
<p>②期限切れ血小板の有効利用に関する基礎 検討—ex vivo 細胞増幅における期限切れ 血小板製剤由来 platelet lysate の有効性 の評価— (血液事業研究 製剤-132: 1年目/2年計画)</p>	<p>期限切れ PC から調製した platelet lysate の 性状に対する原料 PC の単位、凍結保管温 度、凍結保管期間および、融解後の安定性の 評価</p>
<p>③全血白血球除去フィルターから採取した血 小板を原料とした platelet lysate (PL) の調 製 (血液事業研究 製剤-140:1年目/2年計画)</p>	<p>全血白血球除去後の白血球除去フィルターか ら採取した血小板を原料とする platelet lysate の性状評価</p>
<p>④赤血球液の長期保存に関する検討～照射 赤血球液の赤血球変形能、赤血球由来 microparticles, phosphatidylserine および CD47 を指標とした評価～ (血液事業研究 製剤-142:1年目/3年計画)</p>	<p>照射赤血球液の赤血球変形能、赤血球由来 microparticles 産生, phosphatidylserine およ び CD47 の発現について未照射赤血球との 比較検討</p>
<p>⑤クリオプレシピテートの凝固因子活性と凝固 能に関する検討:FFP-LR と 24 時間保管 後に分離された血漿の比較 (血液事業研究 製剤-143:1年目/1年計画)</p>	<p>FFP-LR と 24 時間保管後に分離された血漿 から調製したクリオプレシピテートの凝固因子 活性と凝固能の比較検討</p>
<p>⑥血小板凝集塊形成の抑制対策</p>	<p>(a) PC 原料血液輸送中の凝集抑制対策の検 討 (b) 血小板凝集塊を形成した PC の性状試験</p>
<p>⑦赤血球製剤のヘマトクリット値に及ぼす測定 方法の違いに関する検討</p>	<p>(a) 長期保存におけるヘマトクリット値の経時 変化への影響 (b) 赤血球添加液の違いによる影響</p>

⑧献血者における E 型肝炎ウイルス(HEV) 感染実態調査 (AMED 研究: 3 年目/3 年計画)	(a) HEV NAT 陽性検体の精査 (b) HEV NAT 陽性ドナーのフォローアップ
⑨試行的 E 型肝炎ウイルス (HEV) 核酸増幅検査(NAT)陽性献血者検体の解析 (血液事業研究 感染-106: 1 年目/2 年計画)	(a) HEV RNA 検出用 in-house real-time RT-PCR 法の感度・特異性の改良 (b) 個別 HEV NAT スクリーニング (TMA 法・PANTHER) 試薬の評価 (c) 個別 HEV NAT 陽性ドナーの解析
⑩E 型肝炎ウイルス(HEV)感染の重症度に関連する全ゲノムデータの解析 (血液事業研究 感染-105: 1 年目/2 年計画)	(a) HEV の全長の塩基配列の決定 (b) アミノ酸配列の比較による重症化に関連する配列の確認
⑪細菌の 16S rRNA を標的にした迅速・高感度スクリーニング法の構築 (血液事業研究 細菌-14: 2 年目/2 年計画)	(a) RT-PCR 試薬中の混入細菌核酸処理法の検討 (b) 16S rDNA と RNA を標的にした場合の検出感度の比較
⑫HNA に対するヒトモノクローナル抗体の作製 (血液事業研究 G 白-81: 2 年目/2 年計画)	遺伝子組換え技術を用いたマウスモノクローナル抗体のヒト抗体化
⑬血小板減少を惹起するアロ抗体の臨床的意義の解明 (血液事業研究 G 白-82: 2 年目/3 年計画)	(a) in vitro 血小板貪食試験を用いた HPA 抗体の臨床的意義について (b) 献血者血清中の HLA 抗体サブクラスの臨床的意義について
⑭赤血球型の遺伝子多型の解明 (血液事業研究プロジェクト)	(a) 稀な血液型の遺伝子解析 (b) 血液型遺伝子の全国調査
⑮不規則抗体による赤血球の分化成熟抑制の解析 (血液事業研究 赤-118: 2 年目/2 年計画)	(a) 赤血球系前駆細胞の分化成熟過程における血液型抗原の発現状況の解析 (b) 不規則抗体による赤血球への分化成熟抑制の解析
⑯ABO 亜型における A・B 抗原発現異常の解析 (血液事業研究 G 赤-119: 2 年目/2 年計画)	赤血球系前駆細胞の分化過程における A・B 抗原の発現解析

<p>⑰ICFA 法を用いたマウスモノクローナル抗体の作製 (血液事業研究 赤-126: 1 年目/3 年計画)</p>	<p>(a) ICFA 法試薬に用いるマウスモノクローナル抗体の取得 (b) ICFA 法による不規則抗体検出の検討</p>
<p>⑱IgA 型不規則抗体の臨床的意義の解析 (血液事業研究 G 赤-127: 1 年目/2 年計画)</p>	<p>(a) IgA 型不規則抗体の検索 (b) 単球貪食試験による IgA 型不規則抗体の臨床的意義の評価</p>
<p>⑲白血球・血小板検査ワークショップ</p>	<p>Luminex を用いた HPA ジェノタイプング試薬の開発</p>

2. 学会発表演題

学会(月日, 場所)	演 題	発 表 者
27th Regional Congress of the ISBT (6月17日-21日, Copenhagen, Denmark)	Screening of Hepatitis E virus RNA with a transcription-mediated amplification assay in blood donors in Hokkaido, Japan	H. Sakata ¹⁾ , J. Iida ¹⁾ , K. Matsubayashi ²⁾ , K. Nakauchi ¹⁾ , T. Yoshimasa ¹⁾ , T. Miyazaki ¹⁾ , S. Sato ¹⁾ , T. Kato ¹⁾ , T. Yamamoto ³⁾ , H. Ikeda ³⁾ , S. Kino ¹⁾ , S. Takamoto ¹⁾ ¹⁾ Japanese Red Cross Hokkaido Block Blood Center ²⁾ Japanese Red Cross Central Blood Institute ³⁾ Hokkaido Red Cross Blood Center
第65回日本輸血・細胞治療学会総会 (6月22日-24日, 千葉)	村上記念賞を受賞して	高本 滋 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	ISBT 会長を務めて—ISBTの概要について—	高本 滋 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	不規則抗体検査の進展	宮崎 孔 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	Luminexシステムを用いた血小板抗原・抗体検査	高橋大輔 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	日本人集団におけるHNA型頻度の大規模調査	高橋大輔 ¹⁾ , 岸 友子 ²⁾ , 東 史啓 ³⁾ , 森田庄治 ⁴⁾ , 高倉利美子 ⁵⁾ , 石井博之 ⁶⁾ , 平田康司 ⁷⁾ , 黒田ゆかり ⁸⁾ , 中島文明 ⁹⁾ ¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 日本赤十字社東北ブロック血液センター ³⁾ 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター ⁴⁾ 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 埼玉製造所 ⁵⁾ 日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター ⁶⁾ 日本赤十字社近畿ブロック血液センター ⁷⁾ 日本赤十字社中四国ブロック血液センター ⁸⁾ 日本赤十字社九州ブロック血液センター ⁹⁾ 日本赤十字社中央血液研究所
輸血副作用に対する予防薬投与の実態調査	藤原慎一郎 ^{1,10)} , 紀野修一 ^{2,10)} , 田中朝志 ^{3,10)} , 長谷川雄一 ^{4,10)} , 横濱章彦 ^{5,10)} , 藤野恵三 ^{6,10)} , 牧野茂義 ^{7,10)} , 松本真弓 ^{8,10)} , 竹下明裕 ^{9,10)} , 室井一男 ¹⁰⁾ ¹⁾ 自治医科大学附属病院血液科 ²⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ³⁾ 東京医科大学八王子医療センター輸血部 ⁴⁾ 筑波大学附属病院輸血部 ⁵⁾ 群馬大学医学部附属病院輸血部 ⁶⁾ 大阪市立大学医学部附属病院輸血部 ⁷⁾ 虎の門病院輸血部 ⁸⁾ 新鋼記念病院血液病センター 高密度無菌治療室 ⁹⁾ 浜松医科大学医学部附属病院輸血・細胞治療部 ¹⁰⁾ 日本輸血・細胞治療学会臨床研究支援委員会	
ABO血液型検査において遺伝子解析が有用であった一例について	村井良精 ¹⁾ , 遠藤輝夫 ¹⁾ , 盛合美加子 ¹⁾ , 宮崎 孔 ²⁾ , 柳原希美 ^{1,3)} , 高橋 聡 ^{1,3)}	

		<p>1) 札幌医科大学付属病院検査部</p> <p>2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p> <p>3) 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座</p>
抗Jr ^a 及び抗Jk ^b を保有する患者で発症したDHTRの1症例	内村大祐 ¹⁾ , 宮崎 孔 ¹⁾ , 大橋 恒 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 高本 滋 ¹⁾ , 北島尚江 ³⁾ , 牧野 裕 ⁴⁾	<p>1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p> <p>2) 北海道赤十字血液センター</p> <p>3) 王子総合病院臨床検査科</p> <p>4) 王子総合病院心臓血管外科</p>
系統解析によるE型肝炎ウイルス陽性献血者由来株の地理的分布	坂田秀勝 ¹⁾ , 飯田樹里 ¹⁾ , 中内健太 ¹⁾ , 吉政 隆 ¹⁾ , 宮崎 孔 ¹⁾ , 長谷部千登美 ³⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 高本 滋 ¹⁾	<p>1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p> <p>2) 北海道赤十字血液センター</p> <p>3) 旭川赤十字病院</p>
FCMを用いた単球貪食試験による不規則抗体の臨床的意義の解析	宮崎 孔 ¹⁾ , 高橋大輔 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 高本 滋 ¹⁾	<p>1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p> <p>2) 北海道赤十字血液センター</p>
ICFA法による不規則抗体検査の検討	宮崎 孔 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 高本 滋 ¹⁾	<p>1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p> <p>2) 北海道赤十字血液センター</p>
IgA型不規則抗体の臨床的意義の評価	北崎英晃 ¹⁾ , 宮崎 孔 ¹⁾ , 飛田隆太郎 ²⁾ , 大橋 恒 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ³⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 山本 哲 ³⁾ , 高本 滋 ¹⁾	<p>1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p> <p>2) 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター</p> <p>3) 北海道赤十字血液センター</p>
末梢血幹細胞採取に携わる学会認定・アフエーレーシスナーズの活動に関する調査	松本真弓 ^{1,2,3)} , 中川美子 ⁴⁾ , 西岡純子 ³⁾ , 河野武弘 ³⁾ , 藤原慎一郎 ²⁾ , 紀野修一 ²⁾ , 田中朝志 ²⁾ , 長谷川雄一 ²⁾ , 横濱章彦 ²⁾ , 藤野恵三 ²⁾ , 牧野茂義 ²⁾ , 池田和真 ⁵⁾ , 竹下明裕 ²⁾ , 室井一男 ^{2,3,5)}	<p>1) 新鋼記念病院血液病センター高密度無菌治療室</p> <p>2) 日本輸血・細胞治療学会臨床研究支援委員会</p> <p>3) 日本輸血・細胞治療学会学術活動支援委員会</p> <p>4) がん・感染症センター都立駒込病院看護部</p> <p>5) 学会認定・アフエーレーシスナーズ審議会</p>
平成27年度特殊製剤国内自給向上対策事業 (B型肝炎ワクチン追加接種プログラム) の成果及び課題について	國米修平 ¹⁾ , 織田貴之 ¹⁾ , 石丸 健 ¹⁾ , 平 力造 ¹⁾ , 籾持俊洋 ¹⁾ , 井上慎吾 ¹⁾ , 紀野修一 ^{1,2)} , 高橋孝喜 ¹⁾	<p>1) 日本赤十字社血液事業本部</p> <p>2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p>

	レーザー血流計を用いた血小板成分 献血におけるVVR予知の検討	算用子裕美 ¹⁾ , 金井ひろみ ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 紀野修一 ²⁾ , 高本 滋 ²⁾ 1) 北海道赤十字血液センター 2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	採血翌日製造全血の保管温度が血漿 の凝固因子活性とclot形成能に及ぼす 影響	林 宜亨 ¹⁾ , 布施久恵 ¹⁾ , 若本志乃舞 ¹⁾ , 藤原満博 ¹⁾ , 内藤 祐 ¹⁾ , 遠藤正浩 ¹⁾ , 本間稚広 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 高本 滋 ¹⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 北海道赤十字血液センター
	Platelet Lysate (PL) の細胞増幅能に対 する原料血小板製剤の血小板濃度と PLの凍結保管温度の影響の検討	若本志乃舞 ¹⁾ , 藤原満博 ¹⁾ , 遠藤正浩 ¹⁾ , 本間稚広 ¹⁾ , 七戸秀夫 ²⁾ , 寶金清博 ²⁾ , 山本 哲 ³⁾ , 池田久實 ³⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 高本 滋 ¹⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 北海道大学病院脳神経外科 3) 北海道赤十字血液センター
	低温保存から室温に曝露された赤血球 製剤の品質変化	内藤 祐 ¹⁾ , 有澤史倫 ¹⁾ , 秋野光明 ²⁾ , 遠藤正浩 ¹⁾ , 本間稚広 ¹⁾ , 山本 哲 ³⁾ , 池田久實 ³⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 高本 滋 ¹⁾ , 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 日本赤十字社血液事業本部 3) 北海道赤十字血液センター
平成 29 年度 第 1 回 国 立研究開発法人 日本医 療研究開発機構 (AMED) 感染症実用化研究事業 肝炎等克服実用化研究事 業 (肝炎等克服緊急対策 研究事業) 「経口感染によるウイルス 性肝炎(A 型及び E 型)の 感染防止, 病態解明, 治 療等に関する研究」班会 議 (7月1日, 東京)	北海道内献血者におけるHEV感染の 動向	坂田秀勝 ¹⁾ , 豊田九朗 ²⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 日本赤十字社血液事業本部
第29回北海道輸血シンポ ジウム (7月7日-8日, 札幌)	北海道における血液事業の歩み	牟禮一秀 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	フローサイトメトリーを用いたマクロファ ージ貪食試験	宮崎 孔 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	洗浄血小板 -北海道ブロックにおける技術協力実績 と洗浄血小板-LR「日赤」の品質-	内藤 祐 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	Ex vivo細胞増幅に用いられる血小板製 剤由来platelet lysateの調製	若本志乃舞 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	輸血用血液の副作用情報	森下勝哉 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
第 1 回東海北陸 HLA 研 究会 (7月9日, 名古屋)	HLA6座 (A~DPB1) 抗原レベルおよ びアレルレベル適合性の臍帯血移植成 績への影響	東 史啓 ^{1,3)} , 屋部登志雄 ^{1,3)} , 折原 武 ³⁾ , 矢部普正 ³⁾ , 加藤俊一 ³⁾ , 加藤剛二 ³⁾ , 小川篤子 ^{1,3)} , 松本加代子 ³⁾ , 甲斐俊朗 ³⁾ ,

		森 鉄男 ³⁾ , 森島聡子 ³⁾ , 高梨美乃子 ^{2,3)} , 佐竹正博 ^{2,3)} , 中島一格 ¹⁾ , 森島泰雄 ³⁾ 1) 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 2) 日本赤十字社血液事業本部 3) 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究班臍帯 血移植組織適合性共同研究グループ
	HLA-DPB1ミスマッチの臍帯血移植に おけるGVL (移植片対白血病) 効果	屋部登志雄 ^{1,3)} , 東 史啓 ^{1,3)} , 折原 武 ³⁾ , 矢部普正 ³⁾ , 加藤俊一 ³⁾ , 加藤剛二 ³⁾ , 小川篤子 ^{1,3)} , 松本加代子 ³⁾ , 甲斐俊朗 ³⁾ , 森 鉄男 ³⁾ , 森島聡子 ³⁾ , 高梨美乃子 ^{2,3)} , 佐竹正博 ^{2,3)} , 中島一格 ¹⁾ , 森島泰雄 ³⁾ 1) 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 2) 日本赤十字社血液事業本部 3) 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究班臍帯 血移植組織適合性共同研究グループ
第 47 回北海道母性衛生 学会学術講演会 (8月26日, 札幌)	臍帯血バンクの現状と課題	関本達也 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
2017 the AABB Annual Meeting (10月7日 - 10日, San Diego, USA)	Studies on Prediction of Vasovagal Reactions Using Laser Doppler Flowmetry on Platelet Apheresis.	T. Yamamoto ¹⁾ , A. Araki ¹⁾ , H. sanyoshi ¹⁾ , H. kanai ¹⁾ , H. kikuchi ²⁾ , K. Tsukada ²⁾ , K. Mure ²⁾ 1) Hokkaido Red Cross Blood Center 2) Japanese Red Cross Hokkaido Block Blood Center
第 95 回北海道産科婦人 科学会・学術講演会 (10月15日, 札幌)	北海道における臍帯血バンクの現状	西野共子 ¹⁾ , 関本達也 ²⁾ , 折原 武 ²⁾ , 本間稚広 ²⁾ , 牟禮一秀 ²⁾ 1) 北海道赤十字血液センター 2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
AASLD The Liver Meeting ®2017 (10月20日 - 24日, Washington, DC, USA)	Incidence rate of hepatitis E in asymptomatic HEV infection proven by screening on blood donation in Hokkaido, Japan	J. KANG ¹⁾ , T. Matsui ¹⁾ , Y. Karino ²⁾ , N. Yoshizaki ³⁾ , S. Katsuki ⁴⁾ , M. Maeda ⁵⁾ , Y. Yamamoto ⁶⁾ , M. Watanabe ⁷⁾ , A. Nagasaka ⁸⁾ , T. Kawanishi ⁹⁾ , A. Saga ¹⁰⁾ , K. Ogawa ¹¹⁾ , K. Furuya ¹²⁾ , T. Miyagishima ¹³⁾ , T. Meguro ¹⁴⁾ , N. Akutsu ¹⁵⁾ , S. Sasaki ¹⁵⁾ , M. Uebayashi ¹⁶⁾ , H. Mizuo ¹⁷⁾ , C. Hasebe ¹⁸⁾ , H. Sakata ¹⁹⁾ , K. Matsubayashi ²⁰⁾ 1) Center for Gastroenterology, Teine Keijinkai Hospital 2) Department of Hepatology, Sapporo Kosei General Hospital 3) Center for Digestive Diseases, Tonan Hospital, Tonan-Mae Yoshizaki Clinic of Internal Medicine And Gastroenterology 4) Center of Gastroenterology, Otaru Ekisaikai Hospital 5) Department of Gastroenterology/Clinical Oncology, Steel Memorial Muroran Hospital 6) Department of Gastroenterology, Hakodate Municipal Hospital

		<p>7) Department of Gastroenterology, JR Sapporo Hospital</p> <p>8) Department of Gastroenterology, Sapporo City General Hospital</p> <p>9) Department of Gastroenterology, Sapporo Ryokuai Hospital Liver Clinic in Sapporo</p> <p>10) Department of Gastroenterology, Aiku Hospital</p> <p>11) Division of Gastroenterology and Hepatology, Hokkaido University Hospital</p> <p>12) Department of Gastroenterology JCHO Hokkaido Hospital</p> <p>13) Department of Internal Medicine, Kushiro Rosai Hospital</p> <p>14) Hokkaido Gastroenterology Hospital</p> <p>15) Department of Gastroenterology and Hepatology, Sapporo Medical University</p> <p>16) Department of Gastroenterology and Oncology, Kitami Red Cross Hospital</p> <p>17) Department of Internal Medicine, Kin-ikyo Chuo Hospital</p> <p>18) Department of Gastroenterology and Hepatology, Asahikawa Red Cross Hospital</p> <p>19) Japanese Red Cross Hokkaido Block Blood Center</p> <p>20) Japanese Red Cross Central Blood Institute</p>
第 65 回日本ウイルス学会 学術集会 (10月24日－26日, 大阪)	HEV陽性献血者におけるHEV抗原の 定量およびHEVの性状解析	<p>蕎麦田理英子¹⁾, 松本千恵子¹⁾, 大和田尚¹⁾, 坂田秀勝²⁾, 松林圭二¹⁾, 永井 正¹⁾, 佐竹正博¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所 ²⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p>
第 26 回日本組織適合性 学会大会 (10月27日－29日, 広島)	エピトープの異なるHLA抗体の貪食活 性に関する検討	<p>高橋大輔¹⁾, 徳島恵里奈¹⁾, 中野 学¹⁾, 小野垣沙知¹⁾, 村井悠紗¹⁾, 宮崎 孔¹⁾, 佐藤進一郎¹⁾, 加藤俊明¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>
	蛍光ビーズ法の非特異反応の解析	<p>中野 学¹⁾, 徳島恵里奈¹⁾, 小野垣沙知¹⁾, 高橋大輔¹⁾, 宮崎 孔¹⁾, 佐藤進一郎¹⁾, 加藤俊明¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター, ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>
第41回日本血液事業学会 総会 (10月31日－11月2日, 福 岡)	原料血液輸送のブロック一体管理によ る業務効率化	<p>梅田浩介 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p>
	採血部門と連携した採取血小板総数の 最適化に関する検討	<p>内藤友紀¹⁾, 内藤 祐¹⁾, 算用子裕美²⁾, 荒木あゆみ²⁾, 塚田克史²⁾, 横山雅敏¹⁾, 名村喜一郎¹⁾, 本間稚広¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>

学会の血液使用ガイドラインを読み解く～血液センター職員として知っておきたいポイント～	紀野修一 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
「業務の棚卸」の実施について(中間報告)	皆川信也 ¹⁾ , 渡邊雅大 ¹⁾ , 宮崎博之 ¹⁾ , 村井利文 ¹⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ 兼松藤男 ²⁾ , 山本哲 ²⁾ ¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター
電気料金節約の手法と節電に有効な機器とは	館石尚広, 星大治郎, 村井利文, 紀野修一, 牟禮一秀 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
献血ドナーにおける好中球抗体の保有頻度とその活性作用	村井悠紗 ¹⁾ , 高橋大輔 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ ¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター
HNA-1の遺伝子型と血清型不一致例の解析	小野垣沙知 ¹⁾ , 高橋大輔 ¹⁾ , 宮崎 孔 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ ¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター
採血副作用(血管迷走神経反応)に対する会場内治療行為の調査	名越久美子 ¹⁾ , 和島有希乃 ¹⁾ , 高野エナミ ¹⁾ , 荒木あゆみ ¹⁾ , 金井ひろみ ¹⁾ , 山本 哲 ¹⁾ , 牟禮一秀 ²⁾ ¹⁾ 北海道赤十字血液センター ²⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
医療機関との連携強化に向けた取り組みについて	村田 諭 ¹⁾ , 渡部礼子 ¹⁾ , 斉藤和哉 ¹⁾ , 石井浩行 ¹⁾ , 鈴木一彦 ¹⁾ , 兼松藤男 ¹⁾ , 山本 哲 ¹⁾ , 牟禮一秀 ²⁾ ¹⁾ 北海道赤十字血液センター ²⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
東京地域の献血者に見出されたHEV株の分子系統樹解析	田中亜美 ¹⁾ , 長谷川隆 ¹⁾ , 小島牧子 ²⁾ , 坂田秀勝 ³⁾ , 平 力造 ⁴⁾ , 松林圭二 ¹⁾ , 永井 正 ^{1,2)} , 佐竹正博 ¹⁾ ¹⁾ 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所 ²⁾ 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター ³⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ⁴⁾ 日本赤十字社血液事業本部
献血者個別検体によるE型肝炎ウイルス核酸増幅検査の性能と評価	飯田樹里 ¹⁾ , 坂田秀勝 ¹⁾ , 吉政 隆 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ²⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ ¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター
原料受入時に凝集塊が確認された血小板製剤における凝固因子活性の測定	布施久恵 ¹⁾ , 若本志乃舞 ¹⁾ , 林 宜亨 ¹⁾ , 藤原満博 ¹⁾ , 名村喜一郎 ¹⁾ , 本間雅広 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ ¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター
分割血小板製剤の保存中におけるサイトカイン濃度	小野寺秀一 ¹⁾ , 瀧崎晶弘 ²⁾ , 一杉芽美 ¹⁾ , 小池敏靖 ¹⁾ , 金子祐次 ¹⁾ , 宮島晴子 ¹⁾ ,

		<p>林 宜亨³⁾, 有澤史倫¹⁾, 布施久恵³⁾, 内藤 祐³⁾, 若本志乃舞³⁾, 藤原満博³⁾, 茶谷 真⁴⁾, 栗原勝彦⁴⁾, 森 純平²⁾, 寺田あかね²⁾, 大橋祥朗²⁾, 柴 雅之¹⁾, 永井 正^{1,4)}, 佐竹正博¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所 ²⁾ 日本赤十字社近畿ブロック血液センター ³⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ⁴⁾ 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター</p>
小規模医療機関における輸血勉強会の効果		<p>森下勝哉, 菅原拓男, 紀野修一, 牟禮一秀 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p>
製造作業室における作業環境測定		<p>橋本恭弥¹⁾, 梅田浩介¹⁾, 名村喜一郎¹⁾, 本間稚広¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>
資材管理システムを用いた原料資材の在庫管理		<p>窪田義規¹⁾, 梅田浩介¹⁾, 名村喜一郎¹⁾, 本間稚広¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾,</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社 北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>
B型肝炎ワクチン接種によるHBs抗体価とワクチン種別の関係		<p>立山英美¹⁾, 石丸 健¹⁾, 平 力造¹⁾, 中津留敏也¹⁾, 井上慎吾¹⁾, 紀野修一^{1,2)}, 高橋孝喜¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社血液事業本部 ²⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p>
北海道製造所における洗浄血小板製剤の性状および製造に係る課題対応		<p>亀谷文乃¹⁾, 有澤史倫¹⁾, 内藤 祐¹⁾, 林 宜亨¹⁾, 布施久恵¹⁾, 名村喜一郎¹⁾, 本間稚広¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>
看護師による推進活動への取り組み～「バースデー献血キャンペーン葉書」に手書きメッセージをそえて～		<p>村田久美子¹⁾, 西田志保¹⁾, 櫻井未来子¹⁾, 保村 毅¹⁾, 石川清臣¹⁾, 山本 哲¹⁾, 牟禮一秀²⁾</p> <p>¹⁾ 北海道赤十字血液センター ²⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p>
医療機関からの凝固・溶血の苦情調査における寒冷凝集素価測定の有用性		<p>福地信昭¹⁾, 田中聖子¹⁾, 田村優人¹⁾, 内村大祐¹⁾, 内藤 祐¹⁾, 宮崎 孔¹⁾, 大橋 恒¹⁾, 佐藤進一郎¹⁾, 加藤俊明¹⁾, 池田久實²⁾, 山本 哲²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>
PANTHERの機器異常及び故障による逸脱事例の解析		<p>中内健太¹⁾, 岸本信一¹⁾, 佐藤進一郎¹⁾, 加藤俊明¹⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 山本 哲²⁾, 牟禮一秀¹⁾</p> <p>¹⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター ²⁾ 北海道赤十字血液センター</p>
長期宿泊行程における採血資材の適切な保管管理について		<p>小野田昌美¹⁾, 大坪まゆみ¹⁾, 鈴木一彦¹⁾, 木下 透¹⁾, 山本 哲¹⁾, 牟禮一秀²⁾</p> <p>¹⁾ 北海道赤十字血液センター ²⁾ 日本赤十字社北海道ブロック血液センター</p>

	平成28年度特殊製剤国内自給向上対策事業「B型肝炎ワクチン追加接種プログラム」の成果及び課題について	北川聖幸 ¹⁾ , 國米修平 ¹⁾ , 織田貴之 ¹⁾ , 中津留敏也 ¹⁾ , 平 力造 ¹⁾ , 石丸 健 ¹⁾ , 井上慎吾 ¹⁾ , 紀野修一 ^{1,2)} , 高橋孝喜 ¹⁾ 1) 日本赤十字社血液事業本部 2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	若年層献血と複数回献血にかかる有効的な推進方法	高谷隆次, 桑原 昭, 塚田好晃, 西野共子 北海道赤十字血液センター
	低頻度抗原Td陽性血球試薬の使用によるABO血液型検査の異常	三浦佳乃 ¹⁾ , 武田尋美 ¹⁾ , 宮崎 孔 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ¹⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 北海道赤十字血液センター
	北海道における検診医師の派遣状況と対策	小澤敏史 ¹⁾ , 今野慎一 ¹⁾ , 金井ひろみ ¹⁾ , 池田久實 ¹⁾ , 山本 哲 ¹⁾ , 牟禮一秀 ²⁾ 1) 北海道赤十字血液センター 2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
第61回日本輸血・細胞治療学会北海道支部例会 (11月11日, 札幌)	Luminex systemを用いた血小板抗原遺伝子型タイピング試薬の開発	中野 学 ¹⁾ , 高橋大輔 ¹⁾ , 宮崎 孔 ¹⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター, 2) 北海道赤十字血液センター,
	4℃保存から28℃に曝露された赤血球製剤の品質への影響	有澤史倫 ¹⁾ , 内藤 祐 ¹⁾ , 秋野光明 ²⁾ , 名村喜一郎 ¹⁾ , 本間稚広 ¹⁾ , 山本 哲 ³⁾ , 池田久實 ³⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 3) 北海道赤十字血液センター
	採血翌日製造全血の保管温度が血漿の凝固能に及ぼす影響	林 宜亨 ¹⁾ , 布施久恵 ¹⁾ , 若本志乃舞 ¹⁾ , 藤原満博 ¹⁾ , 内藤 祐 ¹⁾ , 名村喜一郎 ¹⁾ , 本間稚広 ¹⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 池田久實 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 北海道赤十字血液センター
	北海道内献血者におけるHEV重症化株の流行	小林 悠 ¹⁾ , 飯田樹里 ¹⁾ , 坂田秀勝 ¹⁾ , 吉政 隆 ¹⁾ , 中内健太 ¹⁾ , 長谷部千登美 ³⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ²⁾ , 山本 哲 ²⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 北海道赤十字血液センター 3) 旭川赤十字病院
	看護部へのMR活動が重要と考えられる1例	平塚紘大, 芳賀寛史, 山本 健, 森下勝哉, 菅原拓男, 紀野修一, 牟禮一秀 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	VVRに起因した転倒の防止策に関する検討	増川みゆき ¹⁾ , 城戸弥生 ¹⁾ , 算用子裕美 ¹⁾ , 荒木あゆみ ¹⁾ , 金井ひろみ ¹⁾ , 山本 哲 ¹⁾ , 牟禮一秀 ²⁾ 1) 北海道赤十字血液センター 2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	自己免疫性好中球減少症におけるneutrophil associated IgG測定の意義	宮崎 孔 ¹⁾ , 高橋大輔 ¹⁾ , 東 寛 ²⁾ , 佐藤進一郎 ¹⁾ , 加藤俊明 ¹⁾ , 池田久實 ³⁾ , 紀野修一 ¹⁾ , 山本 哲 ³⁾ , 牟禮一秀 ¹⁾

		1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 旭川医科大学小児科 3) 北海道赤十字血液センター
第79回日本臨床外科学会総会 (11月23日-25日, 東京)	輸血はしないに限る-外科医へのPBMの勧め-	紀野修一 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
平成29年度 年度末 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) 肝炎等克服実用化研究事業 (肝炎等克服緊急対策研究事業) 「経口感染によるウイルス性肝炎 (A型及びE型) の感染防止, 病態解明, 治療等に関する研究」班会議 (12月12日, 東京)	北海道内献血者におけるHEV感染の動向	坂田秀勝 ¹⁾ , 豊田九朗 ²⁾ 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 2) 日本赤十字社血液事業本部
第31回日本自己血輸血学会学術総会 (3月9日-10日, 大阪)	エビデンスに基づく医療(Evidence-based medicine) とガイドライン	紀野修一 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
	Patient Blood Management と術前貧血対策	紀野修一 日本赤十字社北海道ブロック血液センター

3. 出版物

Publications

- (1) 輸血・細胞治療の安全性と最新技術
第28回北海道輸血シンポジウム
高本 滋 編
岩橋印刷株式会社, 札幌, 2018.

4. 刊行論文

Published Papers

[血液事業]

- (1) 若年層献血の推進について～将来を見据えた献血～
片原浩二, 鈴木清晃, 松田由浩, 兼松藤男, 山本 哲
北海道赤十字血液センター
高本 滋
日本赤十字社北海道ブロック赤十字血液センター
血液事業 40(1) : 147-149, 2017.
- (2) 北海道ブロックにおける経営改善に向けた取り組みについて
高橋博道, 高橋愛里, 板井義仁, 小田好子, 掛端俊博, 館石尚広, 皆川信也,
村井利文, 加藤俊明, 紀野修一, 高本 滋
日本赤十字社北海道ブロック赤十字血液センター
兼松藤男, 山本 哲
北海道赤十字血液センター
血液事業 40(1) : 165-168, 2017.
- (3) Pathogen Reduction (病原因子低減化) — モグラ叩き? —
高本 滋
日本赤十字社北海道ブロック血液センター
輸血・細胞治療の安全性と最新技術
第28回北海道輸血シンポジウム (高本 滋 編)
岩橋印刷株式会社, 札幌, 3-8, 2018.

[採血]

- (4) 献血における循環血液量の減少を伴わない血管迷走神経反応
山本 哲¹⁾, あゆみ¹⁾, 算用子裕美¹⁾, 小澤敏史¹⁾, 金井ひろみ¹⁾, 池田久實¹⁾, 高本 滋²⁾
1) 北海道赤十字血液センター
2) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
日本輸血細胞治療学会誌 63(2) : 105-111, 2017.

[血液製剤]

- (5) 低温保存から 10℃または 28℃に曝露された赤血球製剤の品質
内藤 祐¹⁾, 秋野光明^{2,3)}, 柴 雅之⁴⁾, 藤原満博¹⁾, 有澤史倫¹⁾, 遠藤正浩^{1,3)},
本間稚広¹⁾, 山本 哲⁵⁾, 池田久實⁵⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾, 高本 滋¹⁾
1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
2) 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター
3) 日本赤十字社血液事業本部
4) 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所
5) 北海道赤十字血液センター
日本輸血細胞治療学会誌 63(6) : 748-756, 2017.

- (6) 品質照査の現状と課題(製造部門)
—製造部門におけるトレンド分析の取り組み—
内藤友紀¹⁾, 佐藤聡一¹⁾, 内藤 祐¹⁾, 横山雅敏¹⁾, 秋野光明³⁾, 遠藤正浩¹⁾,
本間稚広¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 高本 滋¹⁾
1) 日本赤十字社 北海道ブロック血液センター
2) 北海道赤十字血液センター
3) 日本赤十字社 血液事業本部
血液事業 40(1) : 130-132, 2017.

- (7) 血液輸送のブロック一体管理による業務効率化
梅田浩介¹⁾, 名村喜一郎¹⁾, 遠藤正浩³⁾, 本間稚広¹⁾, 村井利文¹⁾,
兼松藤男²⁾, 山本 哲²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾
1) 日本赤十字社 北海道ブロック血液センター
2) 北海道赤十字血液センター
3) 日本赤十字社血液事業本部
血液事業 40(4) : 759-761, 2018.

- (8) 採血部門と連携した採取血小板総数の最適化に関する検討
 内藤友紀¹⁾, 内藤 祐¹⁾, 算用子裕美²⁾, 荒木あゆみ²⁾, 塚田克史¹⁾, 横山雅敏¹⁾,
 名村喜一郎¹⁾, 本間稚広¹⁾, 山本 哲²⁾, 池田久實²⁾, 紀野修一¹⁾, 牟禮一秀¹⁾
 1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
 2) 北海道赤十字血液センター
 血液事業 40(4) : 781-783, 2018.
- (9) 血小板製剤の分割調製時に含まれるエアアーが品質に及ぼす影響
 一杉芽美¹⁾, 湊崎晶弘^{1,2)}, 岩間 輝¹⁾, 柴 雅之¹⁾, 宮島晴子¹⁾, 林 宜亨³⁾,
 有澤史倫³⁾, 布施久恵³⁾, 内藤 祐³⁾, 若本志乃舞³⁾, 藤原満博³⁾, 金子祐次^{1,4)},
 小野寺秀一^{1,4)}, 茶谷 真^{1,4)}, 栗原勝彦⁴⁾, 森 純平²⁾, 小池敏靖^{1,2)},
 寺田あかね²⁾, 大橋祥朗^{2,5)}, 永井 正^{1,4)}, 佐竹正博¹⁾
 1) 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所
 2) 日本赤十字社近畿ブロック血液センター
 3) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
 4) 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター
 5) 日本赤十字社中四国ブロック血液センター
 血液事業 40(3) : 645-651, 2017.

[血液検査]

- (10) Flow cytometric quantitation of platelet phagocytosis by monocytes using a pH-sensitive dye, pHrodo-SE.
 Takahashi D¹⁾, Fujihara M¹⁾, Miyazaki T¹⁾, Matsubayashi K¹⁾, Sato S¹⁾, Azuma H²⁾, Kato T¹⁾, Kino S¹⁾, Ikeda H¹⁾, Takamoto S¹⁾, Sato N³⁾, Torigoe T³⁾.
 1) Japanese Red Cross Hokkaido Block Blood Center
 2) Department of Pediatrics, Asahikawa Medical University
 3) Department of Pathology, Sapporo Medical University
 J Immunol Methods. 447 : 57-64, 2017.
- (11) 寒冷凝集素高値により誘発された赤血球製剤の溶血
 福地信昭, 田中聖子, 田村優人, 内藤祐, 大橋恒, 佐藤進一郎, 加藤俊明,
 紀野修一, 牟禮一秀
 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
 日本輸血細胞治療学会誌 64(1) : 1-2, 2018.

- (12) IX 章 血液事業 血液センターの検査体制
佐藤進一郎¹⁾, 石丸健²⁾
1) 日本赤十字社北海道ブロック血液センター
2) 日本赤十字社血液事業本部
スタンダード輸血検査テキスト 第3版.
医歯薬出版株式会社, 311-314, 2017.
- (13) Luminex system と輸血検査への応用
宮崎孔
日本赤十字社北海道ブロック血液センター
輸血・細胞治療の安全性と最新技術
第28回北海道輸血シンポジウム (高本 滋 編)
岩橋印刷株式会社, 札幌, 11-18, 2017.
- (14) 血漿板貪食試験を用いた血小板輸血効果の評価
高橋大輔
日本赤十字社北海道ブロック血液センター
輸血・細胞治療の安全性と最新技術
第28回北海道輸血シンポジウム (高本 滋 編)
岩橋印刷株式会社, 札幌, 33-40, 2017.

[輸血感染症]

- (15) 個別 NAT 導入による現状と課題
坂田秀勝
日本赤十字社北海道ブロック血液センター
血液事業 40(1) : 97-99, 2017.
- (16) 個別 NAT スクリーニングの現状と課題
坂田秀勝
日本赤十字社北海道ブロック血液センター
輸血・細胞治療の安全性と最新技術
第28回北海道輸血シンポジウム (高本 滋 編)
岩橋印刷株式会社, 札幌, 48-52, 2017.

[その他]

- (17) A global survey of clinicians' awareness, accessibility, utilization of e-continuous education, and quality of clinical blood use: policy considerations.

Smit Sibinga CT¹⁾, Oladejo MA²⁾, Adejumo OH³⁾, Eichbaum Q⁴⁾, Kumagawa M⁵⁾, Kino S⁵⁾, Zolfaghari S⁶⁾, Wendel S⁷⁾, Rasovic G⁸⁾, Erdenebayar N⁹⁾, Makhmudova M¹⁰⁾, Mpuntsha L¹¹⁾, Ingram C¹¹⁾, Karabaev BB¹²⁾, Kajja I¹³⁾, Sanji ZMH¹⁴⁾, Satti MM¹⁵⁾

- 1) IQM Consulting for International Development of Quality Management in Transfusion Medicine, University of Groningen
 - 2) Department of Educational Management, University of Lagos
 - 3) Olabisi Onabanjo University Teaching Hospital
 - 4) Department of Pathology, Microbiology and Immunology, Vanderbilt University Medical Center
 - 5) Japanese Red Cross Hokkaido Block Blood Center
 - 6) IBTO (Iranian Blood Transfusion Organization)
 - 7) Blood Bank, Hospital Sirio Libanês
 - 8) Montenegro National Blood Transfusion Center
 - 9) National Center for Transfusion Medicine
 - 10) Consultant IQM Consulting, Tashkent, Uzbekistan
 - 11) South Africa National Blood Transfusion Service
 - 12) National Blood Transfusion Service, Bishkek, Kyrgyzstan
 - 13) Department of Orthopedics, Mulago Hospital, Makerere University
 - 14) Consultant, Dow University of Health Sciences, Karachi, Pakistan
 - 15) National Blood Transfusion Service
- International Journal of Clinical Transfusion Medicine 5 : 69–82, 2017.

- (18) Liposomal microparticle injection can induce myeloid-derived suppressor cells (MDSC)-like cells in vivo.

Azuma H¹⁾, Yoshida Y¹⁾, Takahashi H¹⁾, Ishibazawa E¹⁾, Kobayashi H²⁾, Sakai H³⁾, Takahashi D⁴⁾, Fujihara M⁴⁾.

- 1) Department of Pediatrics, Asahikawa Medical University
 - 2) Department of Immunopathology, Asahikawa Medical University
 - 3) Department of Biochemistry, Nara Medical University
 - 4) Japanese Red Cross Hokkaido Block Blood Center
- Immunopharmacol. Immunotoxicol. 39 (3) : 140–147, 2017.

- (19) Biocompatibility of HbV: liposome-encapsulated hemoglobin molecules-liposome effects on immune function.
Azuma H¹, Fujihara M², Sakai H³.
1) Department of Pediatrics, Asahikawa Medical University
2) Japanese Red Cross, Hokkaido Block Blood Center
3) Department of Chemistry, Nara Medical University
J. Funct. Biomater. 8(3), 24. doi: 10.3390/jfb8030024, 2017.
- (20) Risk of HLA Homozygous Cord Blood Transplantation: Implications for Induced Pluripotent Stem Cell Banking and Transplantation
Morishima Y^{1,2,3}, Azuma F⁴, Kashiwase K⁴, Matsumoto K⁵, Orihara T⁶, Yabe H⁷, Kato S⁷, Kato K¹, Kai S⁸, Mori T⁹, Nakajima K⁴, Morishima S¹⁰, Satake M¹¹, Takanashi M¹¹, Yabe T⁴, on behalf of the Japanese Cord Blood Transplantation Histocompatibility Research Group
1) Central Japan Cord Blood Bank
2) Aichi Cancer Center Research Institute
3) Aichi Medical University School of Medicine
4) Japanese Red Cross Kanto-Koshinetsu Block Blood Center
5) Japanese Red Cross Kinki Cord Blood Bank
6) Japanese Red Cross Hokkaido Cord Blood Bank
7) Tokai University Cord Blood Bank
8) Hyogo Cord Blood Bank
9) Japanese Red Cross kyushu Cord Blood Bank
10) Division of Endocrinology, Diabetes and Metabolism, Hematology, Rheumatology. Graduate School of Medicine, University of the Ryukyus
11) Japanese Red Cross Blood Service Headquarters
Stem Cells Translational Medicine 7(2) : 173-179, 2018.
- (21) Evidence-based Guidelines for the Use of Albumin products. Japan Society of Transfusion Medicine and Cell Therapy.
Yasumura S¹, Makino S², Matsumoto M³, Kono T⁴, Kino S⁵
Tanaka A⁶, Wakisaka A⁷, Yonemura Y⁸, Matsushita T⁸
日本輸血細胞治療学会誌 63(5) : 641-663, 2017.

- (22) 大量出血症例におけるフィブリノゲン製剤の適応
紀野修一
日本赤十字社北海道ブロック血液センター
Medical Technology 46(4) : 384-389, 2018.